

駒澤大学

◇ グ
— 2

☆25,000分の1の地図の特徴
(地形図問題の9割は25,000分の1)

- ・ 地図で4cm = 実際1km
- ・ 計曲線(太い線) = 50mごと
- ・ 主曲線(細い線) = 10mごと

奇), 仏教,
◇
[時間] 60分
[問題] 全3問

1 地図1～

地図1と地図2は、それぞれ平成27年と昭和32年に国土交通省(A) (昭和32年については旧建設省地理調査所)から発行された地形図(「箱根」図幅)の一部で、ほぼ同じ範囲を示している。細い実線と太い実線で描かれている等高線を見ると、どちらの地図も太い実線である(B)が標高50m間隔で描かれていることから、この地形図の縮尺は(A)であることがわかる。強羅駅と上強羅駅の間は地図上で約4cm離れていることから、両駅間の水平距離は約(I)mとなる。また、両駅の標高差はおおよそ(U)mあり、平均傾斜(勾配)が大きいので、この鉄道はケーブルカーにより運行されている。

箱根は日本を代表する温泉地であり、地図の範囲内にも強羅をはじめ小涌谷、底倉、宮ノ下など多くの温泉場がみられる。箱根山は伊豆小笠原弧の(山)火山前線上に位置する活火山であるため、その活動の影響を受けた高温泉が多量に湧出する。地図中にみられる早雲山や丸山などは、粘性の大きいマグマが火口から流下せず塊となって押し出されたのち、冷えて固まってできた(E)である。また、強羅と二ノ平地区の間を流れる(2)須沢には、上流で湧出する温泉の影響を受けた酸性の水が流れている。

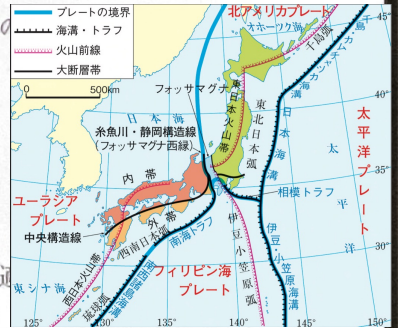
問1. 文章中の(A)と(B)に入る最も適切な語句を、漢字で記入せよ。 **国土地理院 計曲線**
問2. 文章中の(A)～(E)に入る最も適切なものを、次の①～④からそれぞれ一つずつ選び、それらの番号をマークせよ。

- ア ① 1万分の1 **②** 2万5千分の1 ③ 5万分の1 ④ 20万分の1
イ ① 500 **②** 1000 ③ 2000 ④ 4000
ウ ① 110 **②** 160 ③ 210 **④** 260
エ ① カルデラ ② 成層火山 ③ 楯状火山 **④** 溶岩ドーム

問3. 文章中の下線部(1)に関して、火山前線付近に湧出する温泉として適切でないものから一つ選び、その番号をマークせよ。

- ①** 愛媛県の道後温泉
② 大分県の別府温泉
③ 群馬県の草津温泉
④ 山形県の蔵王温泉

四国に火山前線は無い!



問4. 地図1と2の中に丸で囲んで示した発電所で利用されているエネルギーとして適切な①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 原子力 **②** 水力 ③ 地熱 ④ 風力 **昭和32年がヒント**

問5. 文章中の下線部(2)に関して、地図1と2の「須沢」について述べた次の①と②のうち、いずれかのみが正しい場合はその番号を、いずれも正しい場合は③を、いずれも誤りの場合は④をマークせよ。

- ① 須沢には近年それを渡るための橋が多く架けられた。
② 須沢の上流部は、昭和32年より前から噴気地帯となっている。

問6. 地図1と2を比べて述べた次の①と②のうち、いずれかのみが正しい場合はその番号を、いずれも正しい場合は③を、いずれも誤りの場合は④をマークせよ。

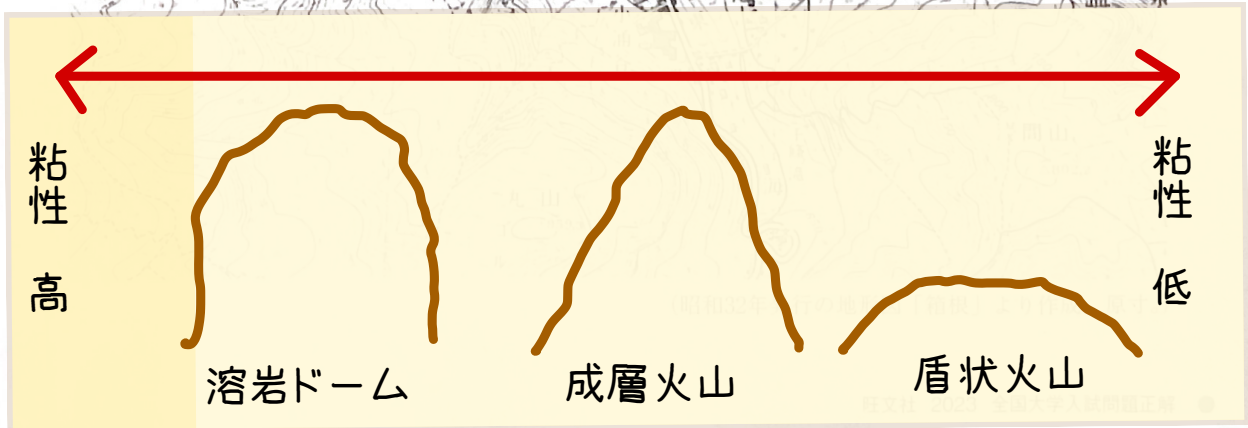
- ①** 小涌谷駅近くの国道沿いにある消防署は、昭和32年以降にできた。
② 浅間山山頂と宮ノ下駅の標高差は、約200m大きくなった。

地図1



(平成27年発行の地形図「箱根」より作成。原寸。原図はカラー。)

地図2



地図3



(平成27年発行2万5千分の1地形図「村上」より作成。原寸。原因はカラー。)

地図3には、新潟県の北東端に位置する村上市中心部の様子が示されている。村上市の市街地はその背後にそびえる臥牛山の麓に発達した[C]を起源としている。これはT字路が多い複雑な道路網などから理解できる。現在でも臥牛山の北西麓では、武家屋敷が保存されており、三之町の地名が書かれたところには、市役所や[オ]などの官公庁が集まる区画がみられる。その区画から西側には、寺院が密集する寺町や細工町・塩町など、職業別の町割を取り入れた[C]ならではの地名がみられる。

市街地が広がる村上駅東側に対して、その西側では国道沿いに住宅地がみられるものの、南側にはおもに水田が、北側には畑が広がっている。地図の西端に位置する瀬波地区には、海岸線に沿って発達する[カ]上に針葉樹林がみられる。また、三面川右岸に発達する段丘上は、水はけの良い土地に適した[キ]として利用されている。

問7. 文章中の[C]に入る最も適切な語句を、記入せよ。城下町 攻められにくいように

問8. 文章中の[オ]～[キ]に入る最も適切なものを、次の①～④からそれぞれ一つずつ選び、それらの番号をマークせよ

- | | | | | |
|---|--------|-------|-------|--------|
| オ | ① 气象台 | ② 裁判所 | ③ 税務署 | ④ 保健所 |
| カ | ① 海岸段丘 | ② 砂丘 | ③ 三角州 | ④ 自然堤防 |

キ ① 果樹園 ② 桑畑 ③ その他の樹木畑 ④ 茶畑 印刷が不鮮明でした。

問9. 地図3の内容を説明した文章として適切なものを、次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 臥牛山山頂には電子基準点が設置されている。
- ② 田端町にある図書館のすぐ東側には、小中学校がある。
- ③ 寺町だけでなく、山居山北麓にも多くの寺院がみられる。 卍寺院
- ④ 村上駅前には警察署が立地している。 ⊗ 交番

⊗ 高等学校

2 日本の工業に関する次の文章を読んで、問1～問13に答えよ。

日本では、1901年に^(a)八幡製鉄所の操業によって重工業化が始まり、1930年代には重工業の生産額が^(b)軽工業の生産額を上回るようになった。第2次世界大戦後は、経済復興のために^(c)基礎素材型工業に重点がおかれ、1960年代には、^(A)に^(d)鉄鋼一貫製鉄所や^(e)石油化学コンビナートが次々とつくられた。1970年代以降は^(f)加工組立型工業が盛んになり、高度な技術力や開発力をもつ大都市圏の工場と、豊富な^(B)をもつ地方工場が補いあう形で工業立地が進められた。1980年代なかばからの^(C)によって、^(g)生産が外国に移されるようになり、国内の産業の^(D)が始まった。1990年代には、多くの工場が閉鎖や規模縮小に追い込まれ、大幅に^(h)雇用を減らした。 空洞化

問1. 下線部(a)に関し、八幡製鉄所が立地したのは、現在の何市か。市の名前を、記入せよ。 北九州市

問2. 下線部(b)に関し、軽工業の例として適切でないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 食品工業 ② 製紙工業 ③ 繊維工業 ④ 電子部品工業

問3. 下線部(c)に関し、基礎素材型工業の製品の例として適切でないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① アルミニウム ② 自動車 ③ プラスチック ④ 鉄鋼

問4. 文章中の^(A)には、京浜・中京・阪神・北九州の工業地帯を結ぶ带状の地域を指す言葉が入る。その言葉を、記入せよ。 太平洋ベルト

問5. 下線部(d)に関し、現在、鉄鋼一貫製鉄所が立地していない都市を次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 君津 ② 高松 ③ 福山 ④ 和歌山

臨海部

問6. 下線部(e)に関し、現在、石油化学コンビナートが立地していない都市を次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 市原 ② 倉敷 ③ 松山 ④ 四日市

問7. 下線部(f)に関し、加工組立型工業の製品の例として適切でないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 家具 ② 自動車 ③ テレビ ④ 船

問8. 文章中の^(B)に当てはまる最も適切な語を、次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 資金 ② 地下資源 ③ 電力 ④ 労働力

問9. 文章中の^(C)に当てはまる最も適切な語を、次の①～④から一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① エネルギー革命 ② 円高 ③ シェール革命 ④ 石油危機 労働力指向型

問10. 下線部(g)に関し、日本の自動車産業がアメリカ合衆国で現地生産を始めたのは、貿易摩擦という別の背景があった。これについて述べた次の①～④のうち、誤っているものを一つ選び、その番号をマークせよ。

- ① 小型車の生産が少なかったアメリカ合衆国では、日本の小型車が人気だった。
- ② 1970年代後半に、日本からアメリカ合衆国への輸出が大幅な黒字になった。
- ③ 日本企業は、アメリカ合衆国への輸出を自主的に規制した。
- ④ アメリカ合衆国で現地生産することにより、日本の自動車の輸出台数は大幅に増加した。

日本語としてそもそも矛盾

県庁所在地に工場は少ない